

Easter Seals Wisconsin

イースター・シールズ・ウィスコンシン



介護事業に不可欠な堅牢な IT 基盤と無停止の安心感

ビジネスの状況

ウィスコンシン州南東部地域のイースター・シールズ (Easter Seals Southeast Wisconsin) は、77 年の長期に渡り障害者とその家族の生活を改善するソリューションを提供している。この機関では、障害者が自立し、地域社会で生活し、働き、充実した人生を送る平等な機会を獲得することを支援する 15 種類を超えるプラグ

ラムとサービスを提供している。プログラムでは Birth to Three と呼ぶ発達障害への早期介入治療や、子供とその家族に対するレクリエーションやレスパイトケアの提供まで幅広く対応している。さらに、成人障害者のデイケア、職業トレーニングと雇用、擁護、後見に関するプログラムなども実施されている。

イースター・シールズは 30 マイル (約 48km) の範囲に 7 つのビルを所有し、およそ 200 人の従業員がさまざまなプログラムを運営しているが、夏期にはレスパイトキャンプを実施するために 260 人も必要となる。地元社会での活動にほぼ専念するイースター・シールズは、毎月 2,500 人の障害者にサービスを提供している。

このような状況で、イースター・シールズのコンピュータシステム処理能力はすぐに不足する事態となってしまった。「イースター・シールズのテクノロジーは時代遅れで、増大し続ける需要に追いつくことができませんでした。」と、イースター・シールズの IT インフラストラクチャのプロビジョニングと管理、メンテナンスを担当する情報技術部門 (Information Technology Professionals: ITP) の責任者、Joe Ulm 氏は語る。「事業運営に加えて、プログラム参加者の医療や保険情報の追跡と管理に使用するアプリケーションの無停止運用も、対応を迫られる領域のひとつでした。」

イースター・シールズは非営利団体だが、会計、プログラムやキャンペーンの運営管理、オンラインコラボレーション、そしてオフィスの運営など、すべてがコンピュータで行われている。この組織では事業の成長と共に日常オペレーションのあらゆる面で複雑性が高まり、事業運営の支援、より大勢の人々との効率的かつ確実なコミュニケーション、そしてより大きなファイルサイズとデータボリュームへの対応を実現する新しいアプリケーションを必要としていた。「我々はイースター・シールズの事業戦略を厳しく見直すとともに、今後何年にも渡って組織に大きな価値をもたらすことになるその新しい戦略をサポートする目的で、既存テクノロジーの更改と拡張の計画を立案したのです。」

「イースター・シールズのテクノロジーは時代遅れで、増大し続ける需要に追いつくことができませんでした。事業運営に加えて、プログラム参加者の医療や保険情報の追跡と管理に使用するアプリケーションの無停止運用も、対応を迫られる領域のひとつでした。」

「Avanceソフトウェアがすべてを解決してくれました。Avanceは、無停止型プラットフォーム、仮想化、そして直感的なWebベースのシステム管理ツールをイースター・シールズにもたらしくれました。さらに、プロアクティブな警告機能によって、問題を発生する前に防止できるようになったのです。」

Joe Ulm, President, Information Technology Professionals

QUICK FACTS

SOLUTION PROFILE

- 事業の拡大とより多くのプログラムのサポートに対応するためにインフラストラクチャを改良。
- ミッションクリティカルなアプリケーションの無停止稼働を実現する高可用性アーキテクチャ。
- リモートサイトからのプロアクティブなシステムの監視と管理。
- ディザスタリカバリ機能。

PRODUCTS AND SERVICES

- Stratus Avance 無停止型仮想化ソフトウェア
- 業界標準 IA サーバ
- Microsoft SQL Server 2008
- Exchange 2010
- SharePoint software

ビジネスの課題

「我々の支援領域において、自閉症の児童向けのサービスが不十分だったため、このコミュニティに対応するプログラムを 15 ヶ月前にスタートしました。」と、イースター・シールズの財務部門統括責任者、David Roach 氏は説明する。「我々はこのような病院や診療施設と同様の報告義務が課せられたプログラムを他にも抱えています。イースター・シールズのカウンセラーは、患者の治療計画や医療要件、治療成果などを、24 時間 365 日いつでも報告可能でなければなりません。報告データは我々のシステムを通じて直接保険会社に提出され、課金や払戻しの目的で使用されます。このデータ入力作業の大半は日夜を問わずリモート環境で行われるため、システムは継続的に利用可能でなければなりません。」



非営利事業の予算的制約の中で、イースター・シールズの情報技術部門は、既存テクノロジーを活用しながら事業の拡大にも対応し、さらには高度な信頼性を備えた無停止稼動からディザスタリカバリプランの推進まで、すべてを網羅する IT インフラストラクチャの重要なコンポーネントとして Stratus Avance ソフトウェアを推奨した。さらにこの製品は、導入効果では同等以下の類似のアプローチに比べ、イースター・シールズに何万ドルものコスト節約効果をもたらすだろうと、情報技術部門は評価した。

「Avance ソフトウェアがすべてを解決してくれました。」と Ulm 氏は語る。「Avance は、無停止型プラットフォーム、仮想化、そして直感的な Web ベースのシステム管理ツールをイースター・シールズにもたらしくれました。さらに、プロアクティブな警告機能によって、問題を発生する前に防止できるようになったのです。その導入、運用、管理はすべて非常に簡単です。これは、イースター・シールズのテクノロジー面での利益を守る責任を担う、我々情報技術部門にとって大変重要なポイントです。Avance はクラスタによるソリューションを凌駕する決定的な利点を我々にもたらしくれました。」

Avance ソフトウェアの設定と管理は自動で実行されるため、人為ミスが発生する可能性そのものが大幅に低減、インフラストラクチャの可用性と信頼性が向上することになる。Avance は、システムの問題を事前に検知して障害の発生を防止する役割を果たしている。1 台のハードウェアに故障が発生した場合でも、Avance のリアルタイムで同期されるデュアルサーバークレクチャによって、アプリケーションはデータ喪失を発生することなく継続稼動することができる。

イースター・シールズでは、3 台の IA サーバのそれぞれ 1 台の上で 1 つのアプリケーションが稼動していた。Avance を導入することで、情報技術部門は 2 台一組のサーバプラットフォーム上に、3 つの既存アプリケーションと、更に新たな 2 つのアプリケーションを統合した仮想化環境へと移行することができた。現在 Avance プラットフォーム上では、ターミナルサーバ、プリント・ファイル・ドメインサーバに加え、Microsoft SQL Server 2008、Exchange 2010、そして SharePoint が稼動している。

「我々にはダウンタイムを許容する余裕はありません。計画的なダウンタイムでさえ、オフィスあるいはリモート環境で仕事をする従業員を驚かさないように、実施の 3 週間前にはスケジュールを決定しています。」と Roach 氏は語る。「イースター・シールズでは、すべてのアプリケーションとリモートアクセス環境が 24 時間 365 日いつでも利用可能であることが大変重要なのです。」

「今日の限られた IT 予算内で Avance のように優れた製品が導入できるのですから、今や企業がダウンタイムのリスクを抱え続けなければならない理由など何もありません。」

Joe Ulm, President, Information Technology Professionals

導入効果

イースター・シールズではこのように、増大を続ける IT システムの需要への対応に加えて、将来の事業拡大にも対応できる体制の整備が完了した。さらに今後は、この新しいインフラストラクチャが備えるディザスタリカバリ機能によって、予測不能な問題への対策が整備されることを大いに期待している。

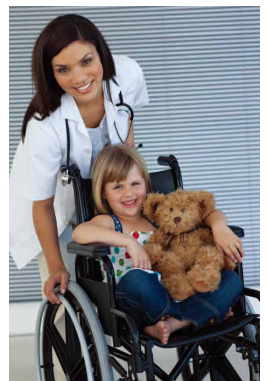
米国では、厳しい天候や竜巻、洪水などの自然災害が頻発し、ウィスコンシン州をはじめ多くの州に被害をもたらしている。イースター・シールズでも、IT インフラストラクチャの計画におけるディザスタリカバリプランのプライオリティが高まっている。ウィスコンシン州では、MPLS (Multiprotocol Label Switching : ラベルスイッチング方式) を用いたネットワークが発達している。これは実質的にクラウドネットワークで、サービスプロバイダがカバーしているエリアであればどこからでも接続できるものだ。Avance ソフトウェアは「スプリット・サイト」機能を備えており、地理的に分離した場所にそれぞれサーバノードを設置することができる。情報技術部門は、Avance で規定されているスプリット・サイト間の距離が MPLS を使用した場合に延長可能かどうかを検証している。

「現在情報技術部門のエンジニアが、最高のデータ伝送品質を維持しながら 2 つのノードを分離可能な最大限の距離を割り出す目的で、Avance の性能試験を行っています。これにより、Avance が提供する価値はさらに大きなものになるでしょう。もうすぐ詳しい結果が出ることになっています。」

言うまでもなく、Stratus Avance ソフトウェアはイースター・シールズに約束通りの効果をもたらしている。Avance が計画外のダウンタイムを発生させたことは一度もない。「今日の限られた IT 予算内で Avance のように優れた製品が導入できるのですから、今や、企業がダウンタイムのリスクを抱え続けなければならない理由など何もありません。」

「我々にはダウンタイムを許容する余裕はありません。計画的なダウンタイムでさえ、オフィスあるいはリモート環境で仕事をする従業員を驚かさないように、実施の 3 週間前にはスケジュールを決定しています。」

David Roach, Vice President of Finance, Easter Seals Wisconsin



<http://www.stratus-avance.jp/>

2012 年 3 月 : US 事例翻訳版制作